令和3年度
第 16 号

ほっこう

すすんで学習　健康づくり
思いやる心　根気よくはたらく

発行日 令和3年 7月 14日
発行者
甲府市立北新小学校
校 長　泉　晋一

「ふれあい花づくり」シニアクラブの方の指導のもと、苗を植えました！

○　7月7日（水）、6年生が、シニアクラブの方の指導のもと、マリーゴールド、サルビア、日々草の苗を植えました。多くの方にご協力いただき、約３０分で作業を終えることができました。始めの会の際にシニアクラブの会長の三輪様に話をしていただきましたが、平成７年から北新小のために、日頃の西門の花の管理もふくめ、この活動を行ってくださっています。

○　私の子どもたちが北新小に通っていた時、まだ旧校舎でしたが、花いっぱいの学校という印象がありました。花をみると何歳になっても、何かほっとして、癒（いや）される気持ちになります。皆さんも、そのような気持ちになったことがある人がほとんどではないでしょうか？伝統ある花づくりの活動、シニアクラブの皆様、６年生のみなさん、本当にありがとうございました。

☆美化委員会で募集した夏花だん、A賞のデザインです。↑

平和の大切さ　命の大切さを考える機会にしましょう！

○　今から 76年前、全国各地の都市が空襲で焼け野原になっている太平洋戦争末期の7月６日～７日にかけて、アメリカ軍爆撃機 B-29 に甲府市を中心とした都市が空襲の被害を受けました。市街地の約７４％が焼け野原になったとされ、**「甲府空襲」**または**「たなばた空襲」**とも呼ばれます。

○　６日には樋口甲府市長のコメントが、防災無線を通して流れました。現在でも、世界の紛争地域では、学校に通えない、通えるとしても危険を感じながら登校しているというところもあります。過去のこと、他人事と思うかもしれませんが・・果たしてそうでしょうか？

○　皆さんはマザーテレサという人を知っていますか？*「世界が平和になるためにはどうしたらよいですか？」とマザーテレサが聞かれ時に「隣（となり）の人を大切にしなさい」と答えたそうです。*つまり、皆さんがまずはクラスの友だちを大切にし、仲良くすることが、北新小→山梨県→日本→世界が平和な世の中になるということです。これを機に「平和・命の大切さ」について考えてもらいたいと思います。

朝日通りに、七夕・短冊が飾られています！

○　甲府市の朝日通り商店街連盟により、７月７日の七夕の前に、朝日通りのハナミズキ約９０本に子どもたちの願いが書かれた、色とりどりの短冊が飾られました。北新小など市内５小学校の児童が、「新型コロナウィルスが収束したらやりたいこと」を短冊に書きました。（北新小は白い短冊）「家族と旅行に行きたい」など、約１，５００人分の願いが集まったそうです。私も、先日見に行ってきました。短冊は７月末まで飾る予定だそうですので、まだの皆さんはぜひ見てきてくださいね！

○「願いとか夢はどうやったらかないますか？」と聞かれたある有名人が*「願いや夢がかなうまであきらめないこと」*と答えたそうです。皆さんもぜひ、『願いや夢』で終わらせないでもらえたらうれしいです。

学校だよりは、北新小ＨＰにカラーでアップしております。ぜひご覧ください。 北新小 → 検索